

## 独特な音色にうっとり 馬頭琴コンサート開催

5月27日（日）、美術館多目的ホールでモンゴル出身のDoran（ドラン）さんら2人の奏者を迎えて、馬頭琴コンサート「蒙古草原の風が吹く」が開催されました。町内外から約60人が参加し、館内に響き渡る馬頭琴の音色に耳を澄ましていました。また、馬頭琴の種類や音の出し方など、普段聞くことのできない話を真剣に聞いていました。

コンサート終了後には、馬頭琴を初めて見る子どもたちが実際に楽器に触れて音を出してみたり、記念撮影をするなどして盛り上がっていました。



馬頭琴の演奏でお客さんを魅了しました

## 童心に返ってどろんこ遊び

5月27日（日）、第8回どろんこ祭り・バレーボール大会が川内地区田んぼで開催されました。これは他地域との交流を図るとともに、地元特産品などのPRや、米の豊作と一年間の無病息災を祈願して川内地区を中心に実施しているものです。

今年もさまざまな地域から23チーム約160人が参加して行われました。参加者は田んぼのぬかるみに足を取られ、泥まみれになりながらもプレイを楽しんでいました。バレー競技のほか、障害物リレーも行われ、会場は笑い声と歓声で溢れていて、とても賑わった大会となりました。



最後は一斉に紙ヒコーキを飛ばしました

## 遊びの達人になるぞ！ 「遊びの学校」「海洋クラブ」開校式

5月26日（土）、B&G体育館で「つなぎ遊びの学校」と「B&G海洋クラブ」の開校式が行われました。これは、野外活動などを通して、心身の健全育成を目的に津奈木町総合型地域スポーツクラブのサークル活動として行っているものです。今回は1回目の講座として、こま回しや紙ヒコーキ飛ばしなどが行われました。紙ヒコーキの作り方を教えてもらうと、子どもたちは飛行距離を競ったりして楽しんでいました。

### ◆受講者募集中

興味のある人（対象：小4から中学生）は、教育委員会（☎78-5400）までご連絡ください。

## どろんこ祭り・バレーボール大会開催



大人から子どもまで一緒に楽しみました

## 大漁旗に想いをのせて！



思い思いの発想で自由に旗をデザインしました

## 懐かしい唱歌を楽しむ あけぼの大学開校式

5月15日（火）、あけぼの大学津奈木地区の開校式がつなぎ文化センターで開催されました。初回となる今回は、26人の参加者で昔懐かしい唱歌を歌ったり、身体を使ったゲームをするなどして楽しんでいました。参加者は「今回は遊びなどもあり、楽しくて元氣になりました」と話していました。

同開講式は赤崎地区では同月11日、平国地区では25日に開催され、合わせると65人の参加がありました。このあけぼの大学は地区ごとにそれぞれ約6回ほど開催され、次回の内容は軽スポーツを予定しています。



「春の小川」など全14曲を歌いました

## つなぎ美術館住民参加型アートプロジェクト

5月19日（土）、第1回美術館ワークショップ『TSUNAGIハート!アート!パラダイス!』が旧赤崎小体育館で開催されました。グラフィックデザイナーの松永壮<sup>たけし</sup>さんを講師として招き、参加者22人は楽しみながら大漁旗をデザインしました。参加した子どもらは「デザインを考えるのが難しかったけど、いい絵が描けて楽しかった」と話していました。

今回のプロジェクトは県立劇場との共同プロジェクトによるもの。現代舞踊家の森下真樹さん講師のもと、町内の自称オヤジで結成されたオヤジダンサーズによる創作ダンスは12月に文化センターで披露される予定です。



清潔で利用しやすくなりました（写真：津奈木駅）

## 町内トイレがきれいに 公共施設トイレ改修工事完了

平成22年度から23年度にかけて公共施設のトイレ改修工事を行い、3月末に全工事が完了しました。これにより、全施設のトイレがウォシュレット付きの洋式トイレと取り替えられ、高齢者にも安心して利用して頂けるように手すりを設置しました。

トイレ改修を行った施設は、つなぎ温泉四季彩や物産館グリーンゲートなどの観光客などの出入りがあるところのほか、町内学校施設、B&Gグラウンド周辺など、全14施設です。これからきれいなトイレを保てるよう、清潔に扱いましょう。